立教法学　第五五号　内容

〔所一彦教授退職記念〕　定価　三八八五円

論　説

自白と補強法則に関する一考察 ……荒木伸怡
適法行為を利用する違法行為 ……島田聡一郎
ローマ社会における「帳簿」と法について
……林信夫
国家責任法の「一般原則性」の意義と限界
……兼原敦子
司法改革の定位（二）……濱野亮
フランス製造物責任法における開発危険の概念
——二一世紀のリスク——
……クリスティアン・ラルメ／野澤正充訳
犯罪被害者支援における民間機関の役割について
……富田信穂
修復的少年司法の可能性 ……服部朗
抑止刑論の検討——所理論を手掛かりに——
……花岡明正
デンマークの刑事裁判と陪審制・参審制
……松澤伸

研究ノート

言語を権利と捉えること ……大江洋
「地球社会」と民主主義原理
——「オタワ・プロセス」を考える——
……佐々木寛

立教法学　第五六号　内容

定価　二四〇〇円

法学部創立四〇周年記念講演

「文化としての法」を考える ……池田政章
「中国から日本を見る」
——東アジアの中の日本と中国——
……野村浩一

論　説

「契約当事者の地位の移転」の機能的考察（三）
——契約の譲渡可能性と相手方の承諾——
……野澤正充
契約譲渡
——フランス法の後退——
……クリスティアン・ラルメ／野澤正充訳／解説
The Eisenhower Administration's Containment Policy and East-West Exchanges, 1955-60 (Part 1)
……Takuya Sasaki

研究ノート

「官製談合」と独禁法 ……舟田正之

資　料

テオドシウス法典（Codex Theodosianus）（一〇）
……テオドシウス法典研究会（代表　林信夫）